

令和6年度 第2回 文化財保護審議委員会議

会 議 次 第

令和7年2月20日(木)

午後2時～

朝霞市博物館 講座室

1. 開 会

2. 議 事

(1) 令和6年度事業の進捗状況について (資料1)

(2) 令和7年度事業予定について (資料1)

(3) その他

・人部・峡遺跡第19地点の発掘調査結果(概報) (資料2)

3. 閉 会

朝霞市文化財保護審議委員名簿

氏 名	職業又は所属・職名
あら い ひろ ぶみ 新 井 浩 文	埼玉県立文書館史料編さん担当学芸主幹
ささ もり き み こ 笹 森 紀 己 子	さいたま市史編さん専門委員
し ば おさむ 斯 波 治	元新座市教育委員会生涯学習課副課長兼学芸員
すず き やす し 鈴 木 康 之	朝霞市立朝霞第七小学校校長
す やま けん ゆう 陶 山 憲 裕	三光院住職
てら もと まさ とし 寺 元 正 俊	宝蔵寺住職
とみ おか のり お 富 岡 則 夫	溝沼獅子舞保存会会長
はし もと なお こ 橋 本 直 子	元葛飾区立郷土と天文の博物館学芸員

※委員名五十音順

令和 6 年度事業の進捗状況について
令和 7 年度事業予定について

令和6年度事業進捗状況 及び 令和7年度事業予定

※令和6年度事業報告は令和7年1月31日現在
※令和7年度事業予定は特記的な内容を記載

文化財保護普及事業

事業目的 文化財が市民共有の財産であるという意識が啓発され醸成されるよう、文化財保護・普及を図る。

文化財保護審議委員会議の開催

令和6年度実績

項目	開催日	出席人数	内 容
文化財保護審議委員会議	7/12	6人	・令和6年度文化財課事業について ・人部・峽遺跡の発掘調査について

令和7年度予定

- ・会議2回（7月・2月を予定）

文化財関係団体への補助金交付

令和6年度実績

交付団体	活動内容
朝霞市一夜塚古跡保存会	役員会・総会／慰霊祭／清掃・美化活動
朝霞市根岸野謡保存会	総会・謡い初め／練習会／各種事業での公演（市民芸能まつり）
溝沼獅子舞保存会	春（4月）・秋（10月）の奉納舞

文化財保護に関する啓発活動

令和6年度実績

文化財案内の配布

名称	発行	刊行部数	設置場所
「あさか みどころマップ ～朝霞市文化財案内～」	平成30年 3月	10,000	朝霞市博物館、旧高橋家住宅、埋蔵文化財センター、生涯学習・スポーツ課、総合窓口課

ホームページの活用

名称	掲載開始時期	名称	掲載開始時期
重要文化財 旧高橋家住宅	平成24年9月21日	市指定無形文化財 根岸野謡	平成30年3月30日
県指定史跡 柊塚古墳	平成27年1月14日	重要文化財旧高橋家住宅紹介映像	平成30年12月26日
市指定天然記念物 湧水代官水	平成27年1月14日	ふるさと朝霞の歴史(1)～(10) 改訂	平成31年3月25日
市指定有形文化財 木造十一面観音菩薩立像	平成27年9月1日	広沢の池・カルガモ日記	令和2年10月27日
市指定有形文化財 木造女神坐像	平成27年9月1日	市指定有形文化財 元禄七年秣場総論裁許絵図	令和4年8月26日
市指定有形文化財 町名改称許可書	平成27年11月6日	市指定有形文化財 六道地藏尊	令和4年8月26日
市指定史跡 広沢の池	平成27年11月6日	文化財刊行物一覧 改訂	令和5年8月1日
埋蔵文化財発掘調査現地説明会	平成29年5月	旧高橋家住宅保存修理工事	令和5年9月5日
市指定無形文化財 溝沼獅子舞	平成29年9月	あさか発掘トピックス（随時更新）	令和6年12月

小学校における埋蔵文化財出土遺物の展示

学校名	展示時期	展示内容
朝霞第四小学校	平成22年4月～	校舎改築時の発掘調査で出土した遺物
朝霞第五小学校	平成22年4月～	校舎改築時の発掘調査で出土した遺物
朝霞第七小学校	平成28年4月～	学区内の遺跡から出土した遺物
朝霞第二小学校	平成29年5月～	学区内の遺跡から出土した遺物、一夜塚古墳関連写真
朝霞第十小学校	平成30年6月～	学区内の遺跡から出土した遺物
朝霞第九小学校	令和元年5月～	学区内の遺跡から出土した遺物

令和7年度予定

- ・電子媒体等を活用した文化財に関する情報提供
- ・市内小学校の埋蔵文化財出土遺物展示（学区内の遺跡から出土した遺物）を継続

指定文化財等保護管理事業

事業目的 市内にある県・市指定文化財の適切な保護及び管理を行う。

- 県指定史跡「柊塚古墳」（柊塚古墳歴史広場）

令和6年度実績

項 目	実施回数	内 容
清掃等業務委託	通年	駐車場・トイレの施錠・開錠、トイレ・ベンチ等清掃、敷地内清掃・除草 等
敷地管理に係る業務委託	4回	・芝刈等（2回）6/25・26、10/4・5・8 ・擁壁斜面除草（2回）6/28、10/9

- 市指定史跡「広沢の池」

令和6年度実績

項 目	実施回数	内 容
清掃等業務委託（隔週・年26回）	22回	ベンチ・案内板清掃、敷地内・周囲道路清掃・除草、池浮遊物回収 等
補給水設備保守点検業務委託（年2回）	1回	ポンプ・制御盤点検 6/11・2月予定
除草等業務委託（1回）	—	池周縁部の除草、低木剪定 2月予定
水質検査（1回）	—	理化学検査9項目 2月予定

- 市指定天然記念物「湧水代官水」

令和6年度実績

項 目	実施回数	内 容
清掃等業務委託	通年	門扉・トイレの施錠・開錠、トイレ清掃、園内・管理道路清掃、除草、水路清掃 等
敷地管理に係る業務委託	5回	・除草（2回） 隣地境界部分6/4、全域8/23 ・芝刈等（2回） 6/20～22、9/6・10 ・高木剪定（2本） 10/2
水質調査業務委託（年2回）	2回	水質分析及び水量（流量）の測定調査の実施、安全性の評価 6/14、12/20

- 市指定史跡「二本松」

令和6年度実績

項 目	実施回数	内 容
剪定業務委託（年1回）	1回	マツ、ウメ及び低木の剪定 10/22

- 市指定有形文化財「牛山家文書」の状況確認

埋蔵文化財調査保存事業

事業目的 市内の埋蔵文化財の保護のために、確認調査及び発掘調査を行う。あわせて調査の成果を公開・活用できるように資料整理を行い、調査報告書を作成し、出土品の保存を図る。

- 発掘調査の資料整理の実施及び調査報告書の作成

令和6年度実績

- 発掘調査の資料整理

項 目	人数	勤務日数	内 容
文化財調査員	9人	延べ913日	遺物の水洗い、資料番号付け、接合、実測、トレース、試掘調査時の補助（実測等） 等

- 発掘調査報告書の作成

名称	発行	部数	内 容
稲荷山・郷戸遺跡第3地点	令和7年3月予定	350部	平成5～6年度に実施した稲荷山・郷戸遺跡第3地点の発掘調査報告書の作成
泉水山・富士谷遺跡第83地点	令和7年3月予定	350部	平成24年度に実施した泉水山・富士谷遺跡第83地点の発掘調査報告書の作成

令和7年度予定

- 発掘調査報告書の刊行及びそれに向けた資料作成

・出土金属製品の保存処理の実施

●令和6年度実績●

項 目	点数	内 容
市内遺跡出土金属製品保存処理業務委託	5点	中道・中道下遺跡第5地点、馬堀遺跡第7地点・第8地点、向山遺跡第10地点、榎戸・諏訪原遺跡第4地点 出土金属製品の保存処理、X線写真撮影、実測図作成

○令和7年度予定○

- ・金属製品等の防錆、樹脂含浸等の保存処理、実測等

・発掘調査報告書作成のための資料作成業務委託の実施

●令和6年度実績●

- ・泉水山・富士谷遺跡第83地点の出土遺物の実測・図面作成等の資料作成を実施

○令和7年度予定○

- ・発掘調査報告書の刊行に向けた資料作成

・開発に伴う確認調査（試掘調査）の実施

●令和6年度実績●

項 目	実施回数	内 容
試掘調査重機借上	37件	重機使用日数46日 ※あずま南土地区画整理事業は別途記載

項 目	件数	開発面積	
確認調査	58件	31,096.76㎡	
	検出数	4件	2,048.32㎡
		現状保存	1件
		発掘調査	2件
		※うち一部現状保存	(1件)
		協議中	1件
			実施面積／開発面積 134.69／134.69㎡ 835.6／1,734.73㎡ (36.93／1,490㎡) 178.90㎡

発掘調査	発掘調査箇所 (調査面積計889.96㎡)	試掘年度	遺跡名・地点	概要
		令和5年度	中道・岡台遺跡 第10地点	岡2・道路築造
		令和6年度	中道・岡台遺跡 第11地点	岡2・分譲住宅
		令和5年度	人部・峡遺跡 第20地点	宮戸4・道路築造
		令和6年度	南割・西久保遺跡 第8地点	東弁財2・共同住宅

・朝霞市あずま南地区土地区画整理事業に伴う試掘調査 ※包蔵地外

令和4年～実施中 調査済み面積 約91,000㎡／全体面積 134,906.54㎡ (67.45%)
うち令和6年度実績 約17,000㎡

・個人住宅の発掘調査の支援

●令和6年度実績● なし

埋蔵文化財センター管理事業

事業目的 埋蔵文化財保護の推進を図り、資料保存作業を行い、整理後の資料の保存・活用を図る拠点として、埋蔵文化財センターの維持管理・運営を行う。

・維持管理

●令和6年度実績●

項 目	実施回数	内 容
警備業務委託	通年	機械警備
空気調和設備保守点検業務委託（年2回）	1回	運転電圧・電流・運転圧力・温度・絶縁測定・各種清掃 等 7/10、2月予定
消防設備保守点検業務委託（年2回）	1回	非常灯・誘導灯・非常ベル・消火器等、消防・放送設備の点検 8/22、2月予定

・公開

施設見学者数(4月～1月)	20人
---------------	-----

旧高橋家住宅管理運営事業

事業目的 重要文化財旧高橋家住宅の保存及び活用を図るため、施設の管理運営を行う。

・維持管理

●令和6年度実績●

項 目	実施回数	内 容
管理等業務委託	通年	施設の施錠開錠、清掃、定期巡回等
機械警備業務委託	通年	機械警備、夜間巡回
電気設備回路点検業務委託（1回）	1回	電気設備回路の点検 7/11
消防設備保守点検業務委託（年2回）	2回	自動火災報知設備・炎感知器・火災通報装置・放水銃・消火栓・消火器の点検 9/6、1/25
敷地管理に係る業務委託	6回	・境界除草（2回） 6/11・12、10/11・12 ・ツツジ植栽除草（1回） 12/10 ・山林除草（1回） 1/21・22・24 ・シラカシ剪定（1本） 4/19 ・枯木伐採（2本） 11/8
水質検査（井戸）（1回）	—	理化学検査11項目・細菌検査 2月予定
主屋くん煙	通年	かまどを使用したくん煙（開園日、不定期）

消防訓練	内容
総合訓練（令和7年1月25日実施）	（文化財防火デー関連事業） ・職員、ボランティア、関係業者、当日来園者が参加 ・消防署による指導及び協力、地元消防団の協力 ・通報訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練、放水訓練

・ボランティアへの支援

- ・登 録 制： 登録者数23人
- ・活動内容： 来園者対応、畑の活用、敷地内の整備活動、事業の実施などへの協力

・活用事業

●令和6年度実績●

活用事業

事 業	実施日	対 象	参加者		講師・指導等
			6年度	5年度	
じゃがいも掘りをしよう	6/29	どなたでも	9組28人	雨天中止	ボランティア
さつまいも掘りをしよう	10/12	どなたでも	9組31人	8組18人	ボランティア
さといも掘りをしよう	11/16	どなたでも	9組27人	9組24人	ボランティア
旧高橋家住宅どきどきツアー （敷地内に生息する昆虫の採集・観察を行うとともに、敷地内で採集した昆虫の標本を使用して自然学習を行う。）	7/28 （夜間）	小学生と保護者	6組16人	5組14人	博物館自然史系専門調査員 職員
	8/11 （日中）	小学生	中止	3人	
七夕の短冊作り	6/28～7/10	どなたでも	55人	—	
お正月あそび	1/5・7・8	どなたでも	173人	210人	ボランティア
旧高橋家住宅ガイドツアー	建造物や自然環境について解説 体験学習開催時に実施		102人	82人	4回 職員
綿育て隊（全10回（うち中止2回））	5月～12月	どなたでも	6組18人 延べ92人	6組19人 延べ104人	ボランティア・職員
合 計（延べ人数）			524人	455人	

通年実施	内 容
年中行事展示	五月節句・七夕飾り・盆棚・月見・彼岸（9月・3月）・荒神様・十日夜のわら鉄砲・恵比寿講（11月・1月）・正月飾り・小正月のまゆだま・三月節句
むかしのおもちゃで遊ぼう	けんだま・ベーゴマ・めんこ・羽子板・お手玉・あやとり など

○令和7年度計画○

- ・体験学習など各種事業を実施

・来園者数

月	個人	団体	計 (人)				
			R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度
4	928	334	1,262	1,525	1,004	1,028	7
5	1,080	393	1,473	1,284	1,152	1,088	244
6	614	107	721	649	754	735	643
7	377	30	407	508	489	583	623
8	387	18	405	383	501	470	612
9	893	73	966	579	788	662	567
10	735	332	1,067	858	1,014	909	850
11	729	252	981	952	925	949	998
12	534	272	806	888	706	744	650
1	753	259	1,012	928	760	803	715
計	7,030	2,070	9,100	8,554	8,093	7,971	5,909
年計	—	—	—	11,058	10,880	10,114	8,855

※主な利用団体： 保育園、高齢者福祉施設、ねぎしだい児童館 等

人部・峡遺跡第 19 地点の発掘調査結果 (概報)

人部・峡遺跡第19地点の発掘調査結果（概報）

1. はじめに

人部・峡遺跡は、JR 武蔵野線北朝霞駅および東武東上線朝霞台駅の北東約1.2kmの浜崎四丁目、宮戸一・四丁目地内に位置している。北東に新河岸川、南に黒目川をのぞむ台地上から南側の斜面にかけて立地し、標高は約12～20mを測る。現在までに20地点の調査が行われており、旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代・平安時代・中世・近世と連綿と続く遺跡である。

また当遺跡は、朝霞市内に所在する2ヶ所の古墳群のうち内間木古墳群が想定される範囲に位置する遺跡の一つでもある。

2. 調査地点の概要

調査地：

宮戸四丁目地内

調査面積：

454.55㎡

調査期間：

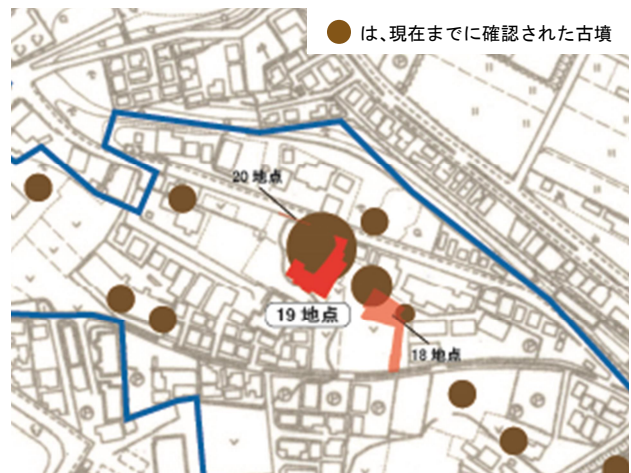
令和6年2月19日～令和6年7月27日

開発目的：

宅地造成（新設取付道路＋賃貸住宅建設）

検出された主な遺構と出土遺物：

古墳の周濠1基、竪穴住居跡2軒、溝跡3条、埴輪、須恵器、土師器



3. 調査結果（概報）

検出された周濠は、調査範囲が限定され、かつ大規模で激しい攪乱を受けていたため、詳細は不明であるが、残存部ならびに隣接する20地点の調査結果から、周濠幅約13m、深さ約2.4m、内径約30mの円墳と推定され、検出状況から周濠南側にブリッジ（陸橋）が存在していた可能性が考えられる。

遺物は、周濠内より普通円筒埴輪、朝顔形円筒埴輪、形象埴輪、土師器、須恵器が出土している。

埴輪は、円筒埴輪と形象埴輪の出土場所が異なっていたことから、何かしらの意味を持った上で墳丘に沿い、それぞれ決まった位置に配列されていた可能性も考えられる。

※出土した埴輪の種類（いずれも一部）

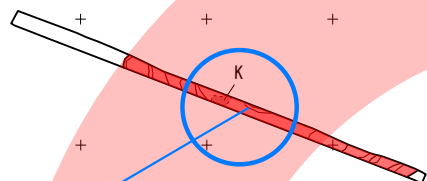
形象埴輪

- ・人物埴輪…跪く埴輪、器を捧げ持つ埴輪、弹琴埴輪、全身男性像（貴人か）、女性埴輪
- ・動物埴輪…馬
- ・家形埴輪…家
- ・器材埴輪…蓋（きぬがさ）・翳（さしば）、靱（とも）、靱（ゆき）、矛、太刀、盾か

円筒埴輪---普通円筒埴輪、朝顔形円筒埴輪

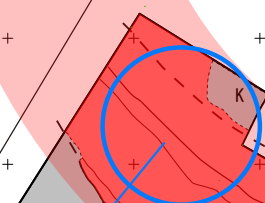


人部・峽遺跡第20地点



円筒埴輪出土場所

人部・峽遺跡第19地点



形象埴輪出土場所

開発範囲

道路

住宅

円筒埴輪出土場所

1KM

- = 検出した周濠
- = 想定される周濠
- = 現状保存範囲

0 10m
(1/300)



跪く埴輪（胴部）



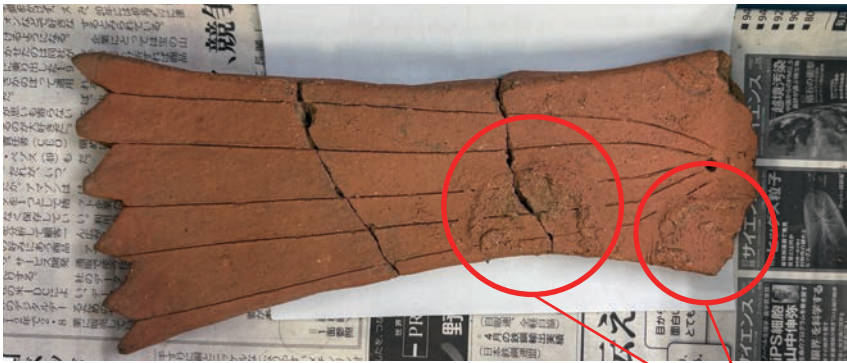
人物埴輪の顔（女性）



※参考：埴輪展より（個人撮影）



器（壺か）を捧げ持つ埴輪



弹琴埴輪の琴

手が剥がれた痕



鞍形埴輪の矢羽の一部



様々な人物埴輪の腕や手（指）



太刀形埴輪の柄頭部か



様々な形象埴輪片

蓋形埴輪の立飾部



いずれかの形象埴輪の台座